

*データのご利用にあたって

- ・データ責任者 内田 裕 (海洋研究開発機構)
E-mail : huchida@jamstec.go.jp
- ・データの利用制限 データ利用の制限については [注意事項](#) をご参照ください。
- ・引用方法 データの引用については [注意事項](#) をご参照ください。

品質

Processed (PI)

観測機器

機器名

マルチナロービーム測深装置 (MR14-03～)



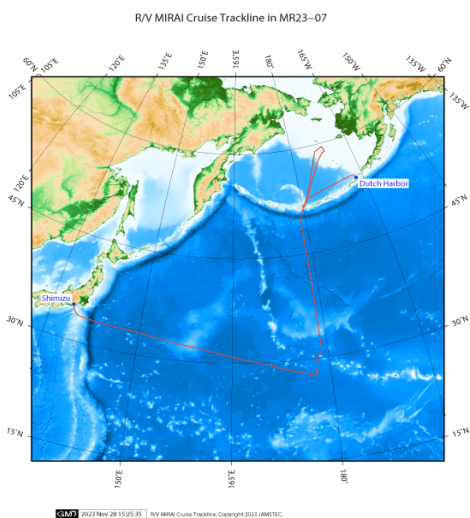
概要

データの詳細は、クルーズレポート (DOI: 10.17596/0003832) 及び
データブック "WHP P14N REVISIT IN 2023" (DOI: 10.17596/0004015) をご参照ください。

データフォーマット

MR23-07.grd: NetCDF grid file
depth.dat: Bathymetry along WHP P14N revisit in 2023
(Longitude(E) Latitude(N) Distance(km) Depth(m))
ctd.dat: Station location of CTD
(STNNBR Longitude(E) Latitude(N) Distance(km))

関連情報



MR23-07

船舶名： みらい
期間： 2023/10/06 - 2023/11/08
主席/首席： 勝又 勝郎（海洋研究開発機構）
課題名： 北太平洋亜寒帯循環の定量的観測実験 ― GO-SHIP 観測 P14

有機アルカリ度の観測

生物地球化学観測フロートの投入

GO-SHIP型観測と組み合わせる微生物観測

北太平洋におけるヨウ素・ヨウ化物分布

北部太平洋におけるマイクロプランクトンの栄養戦略

北太平洋・ベーリング海における鉛直混合の実態と熱塩物質輸送

北部太平洋環境変動捕捉のためのフロート投入

多環芳香族炭化水素・ラジウム・セシウム

北太平洋の雲・降水システムの多角的観測

北太平洋のヨウ素スペシエーションと尿素・アンモニア・亜硝酸塩

全米海洋学パートナーシップ計画の一部をなす全球内部波計画による EM-APEX 型フロート投入

準天頂衛星による GPS 補強データの受信実験